



モンテカルロ-HLT

O・Z RACING Montecarlo-HLT SUVでスポーティに履きこなす プレミアムSUVを引き立たせるデザイン

O・ZレーシングのSUV対応ホイールであるモンテカルロ-HLTに4色目となる新色、グロスブラックが追加された。これはドレスアップ派にもスポーツ派にも興味深いホイールになっている。

文：河原良雄／写真：永元秀和 TEXT Yoshio Kawahara PHOTOS Hidekazu Nagamoto

F1やWRCをはじめ数々のモータースポーツでウイニングホイールとして有名なO・Z。それだけにレーシーなホイールは得意中の得意。その一方でイタリア生まれだからそのデザインの良さが際立つホイールも多く揃える。その代表作がここに紹介するモンテカルロHLTだ。デビューは4年前で、サイズは19、20、22イ

ンチを揃えることからターゲットはやはり上級SUV。このデザインはO・Zのスタイルセンターから生まれたもの。基本的には5本スポークながら入念な作り込みによって有機的に仕立てている。スリットを入れ質感向上を図ったスポークは、センターを落とし込んで立体的とするコンケーブ形状を描き、リムに接続する部分では斜めにカットを入れることで捻りを演出。そうした動きを引き立たせているのが細かなウエーブ形状としたリムデザインである。

またスポークはアンダーカットとすることで軽量化と高剛性を両立させている。とどめはホールをオフセットさせスポークをより長く、見せているところだ。こうした各部のデザインへのこだわりこそが大きな個性となっている。

そんなモンテカルロHLTに20年版の新色としてグロスブラックが加わった。従来のマットダークグライフایتポリッシュ、マットブラック、グロスブラックポリッシュに続く4色目である。

ブラックの流行は数年サイクルでグロスとマットが入れ替わっている。が、ここに来て流行とは別に棲み分けが明確になってきたようだ。それは「マットがスポーツで、グロスがゴージャス」という性格分けである。

モンテカルロHLTを見ても、先行したマットはラフロードが

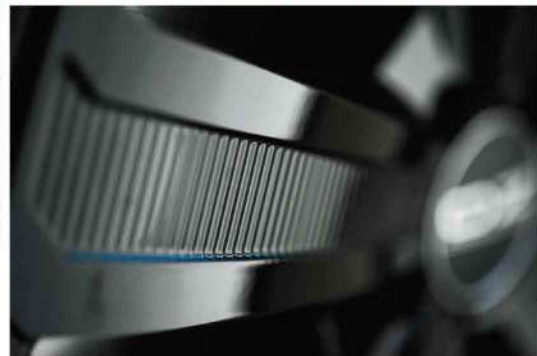


モンテカルロ-HLT TYPE:MONOBLOC, DESIGN:5-SPOKES, CENTER CAP:BLACK and GRIGIO CORSA ALUMINUM, SIZE:19"20"22" COLOR:GLOSS BLACK, MATT DARK GRAPHITE POLISHED, MATT BLACK, GROSS BLACK POLISHED

ボルボV60クロスカントリー ●ホイール:O-Zモンテカルロ-HLTグロスブラック(8.5×20、+45、5-108) 定価88,000円 ●タイヤ:ミシュランPS4S 235/40-20 ●インテリアコーティング:RAVA COAT



センター部に向かい落とし込む形状とすることでダイナミックで立体的なデザインとなるコンケーブ形状のスポーク。



オリジナルのローレット加工でスリットを入れてクオリティがさらにアップしている。デザイン的なインパクトも大きい。



リムとの接続部は斜めにカットしたデザインを採用。リム部は細かなウェーブを入れ全体の表情を引き締めている。

ドイツのTÜVと日本のJWL規格をともにクリアする。



ハイパー XT-HLT

TYPE:MONOBLOC, DESIGN:10-SPOKES, CENTER CAP:BLACK CARBON FIBER, SIZE:20"21"22" COLOR:STAR GRAPHITE DIAMOND LIP

HLT技術の採用で最高レベルの強度と剛性を確保しながらもO・Zの歴代SUVホイールの中でもっとも軽量のホイールとなっている。

フィットするのに対し、グロスは街中走行が似合う。走っていて目立つのはグロスだ。走っている目はO・Z全般にも言え、こうした違いはマット、ドレスアップ派はグ



スーパー Tropez

ダカール マットブラック

TYPE:MONOBLOC, DESIGN:MULTI-SPOKES, CENTER CAP:BLACK CARBON FIBER, SIZE:20"21"22" COLOR:MATT RACE SILVER, MATT GRAPHITE, MATT BLACK

ラリーシーンでも活躍するO・Zのホイール。そんなモータースポーツと先進のレーシングテクノロジーを融合させたレーシングSUVホイール。

ロスとブラックを使い分けるようになっていくことになりそうだ。モンテカルロHLTのメインサイズは20インチで、BMWのXシリーズ、メルセデスベンツGLシリーズ、アウディQシリーズ、そしてボルシェ マカンあたりが中心だ。そして22インチにはカイエンも加わる。当然ながら、ビッグセダンや国産ミニバンにも対応。19年に追加されたグロスブラックポリッシュは20インチのみで、スベックはアルファード&ヴェルファイア対応となっていたのだ。

ロストとブラックを使い分けるようになっていくことになりそうだ。モンテカルロHLTのメインサイズは20インチで、BMWのXシリーズ、メルセデスベンツGLシリーズ、アウディQシリーズ、そしてボルシェ マカンあたりが中心だ。そして22インチにはカイエンも加わる。当然ながら、ビッグセダンや国産ミニバンにも対応。19年に追加されたグロスブラックポリッシュは20インチのみで、スベックはアルファード&ヴェルファイア対応となっていたのだ。

んだ15本スポークの Tropez モダカールの20&21インチに始まった。その流れをモンテカルロHLTが受け継ぎ、現在、欧州でオリジナルレーシングを牽引しているのがハイパーXT-HLTである。

こちらはスポーツホイールのハイパーGTの流れを汲む10本スポークで、20、21、22インチをラインナップ。カラーはガンメタに近いボディにリムを細く光らせたスターグラフアイトダイヤモンドリップとする。センターキャップにはブラックカーボンファイバーを配してスポーツを演出している。ハイパーXT-HLTは広いサイズバリエーションから察せられるようにヨーロッパ製の上級SUVのほとんどに対応する。欧州は日本以上にSUVにスポーツ性が求められているのだ。

製品末尾に付くHLTとはハイライトテクノロジーの略。O・Zならではのインナーリムのアルミ組織を薄く引き伸ばすフローフォーミングテクノロジーにより、製造ながら鍛造並みの軽量化と高剛性を両立させているのだ。またドイツのTÜVと日本のJWLの両規格をクリア。重量級SUVに課せられる大径ホイールのインナーリムへの大荷重に十分耐えられる剛性を確保する。アウトバインでのオーバー200km/hを想定した安全と安心がO・Zホイールには込められているのだ。

んだ15本スポークの Tropez モダカールの20&21インチに始まった。その流れをモンテカルロHLTが受け継ぎ、現在、欧州でオリジナルレーシングを牽引しているのがハイパーXT-HLTである。

こちらはスポーツホイールのハイパーGTの流れを汲む10本スポークで、20、21、22インチをラインナップ。カラーはガンメタに近いボディにリムを細く光らせたスターグラフアイトダイヤモンドリップとする。センターキャップにはブラックカーボンファイバーを配してスポーツを演出している。ハイパーXT-HLTは広いサイズバリエーションから察せられるようにヨーロッパ製の上級SUVのほとんどに対応する。欧州は日本以上にSUVにスポーツ性が求められているのだ。

製品末尾に付くHLTとはハイライトテクノロジーの略。O・Zならではのインナーリムのアルミ組織を薄く引き伸ばすフローフォーミングテクノロジーにより、製造ながら鍛造並みの軽量化と高剛性を両立させているのだ。またドイツのTÜVと日本のJWLの両規格をクリア。重量級SUVに課せられる大径ホイールのインナーリムへの大荷重に十分耐えられる剛性を確保する。アウトバインでのオーバー200km/hを想定した安全と安心がO・Zホイールには込められているのだ。